

平成26年2月6日

三次市教育委員会社会教育課

---

---

## 第3回 三次の歴史を探る

---

---

三次の貴重な「史跡・歴史」を市民の共有財産として認識し、広く市民の文化財保護への理解と郷土の歴史に対する関心を深めることを目的とします。

内容は最近、市民の関心の高い「三次と銀の道」を題材にした基調講演を行うとともに、発掘調査報告や三次地方史研究会員の研究発表を行います。

1 日時 平成26年2月15日（土）13時00分から

2 場所 十日市コミュニティセンター  
（三次市十日市南一丁目2番18号）

3 内容

（1）基調講演

演題「雲石街道とその文化的景観について」

—三次地方を中心として—

発表者 向田 裕始さん

公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室

（2）調査・研究発表

①縄文時代の落とし穴（松尾徳市遺跡：三次市東酒屋町）

②L字形の特異な前方後円墳（片山1号墳：三次市青河町）

③高杉城の再検討（高杉城：三次市高杉町）

4 添付書類 案内チラシ

---

本件に関するお問い合わせ先

---



三次市 教育委員会 社会教育課 文化スポーツ係  
（担当／西岡）

電話番号：0824-64-0092 FAX番号：0824-62-6288

E-mail：shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-0011 広島県三次市十日市西六丁目10番45号

第3回

# 三次の歴史を探る

基調講演

## 『雲石街道とその文化的景観について』

—三次地方を中心として—

講師 向田裕始

(公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室)

調査・研究報告

- ・ 縄文時代の落とし穴（発掘報告）  
—三次市東酒屋町・松尾徳市遺跡—  
立畑 春夫（三次市教育委員会）
- ・ L字形の特異な前方後円墳（測量報告）  
—三次市青河町・片山1号墳—  
加藤 光臣（三次地方史研究会）
- ・ 高杉城の再検討—三次市高杉町—  
新祖 隆太郎（三次地方史研究会）

お気軽に  
お出ください。

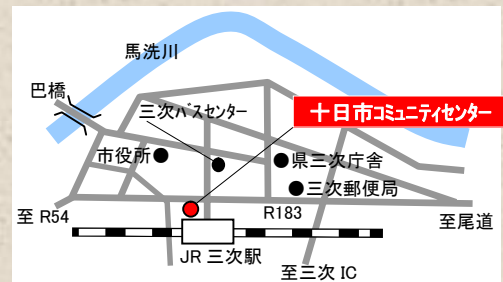
日時 平成26年 **2月15日** (土) 13時00分～

場所 十日市コミュニティセンター（十日市きんさいセンター）  
(住所：三次市十日市南一丁目2番18号)

参加費 無料（申込不要）

主催 三次市教育委員会・三次地方史研究会

お問合せ先 三次市教育委員会 社会教育課 文化スポーツ係  
Tel.0824-64-0092



江戸時代、幕府の主要な財源の一つであった石見銀山から運ばれる銀は、赤名峠を越えて三次に入り三良坂・吉舎・甲山を通過して尾道に運ばれていました。今では銀山街道・シルバーロードと呼ばれています。その街道沿いには、多くの歴史・文化財があります

研究報告では三次市教育委員会・三次地方史研究会による最新の調査・研究を発表します。

## 日 程

12:30 受付開始

13:00 開会行事

13:20 基調講演

### 『雲石街道とその文化的景観について』

—三次地方を中心として—

講師 向田 裕始（公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室）

14:50 （ 休 憩 ）

15:00 調査・研究報告1

『縄文時代の落とし穴』（三次市東酒屋町）

—松尾徳市遺跡の発掘調査報告—

立畑 春夫（三次市教育委員会）

15:30 調査・研究報告2

『L字形の特異な前方後円墳』（三次市青河町）

—片山1号墳の測量調査報告—

加藤 光臣（三次地方史研究会）

16:00 調査・研究報告3

『高杉城の再検討』（三次市高杉町）

—高杉城の試掘調査を通して—

新祖 隆太郎（三次地方史研究会）

16:20 閉会行事

16:30 閉 会



きりこちゃん



高杉城試掘調査風景